

JARL

# 倉敷クラブ報

第291号

2010年12月11日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

## 目 次

はじめに	JA4XZR	1
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	4
QSOパーティのお知らせ	JA4XZR	4
JARL記念局情報		5
臨時総会出席記	JA4KI	6
NEWS		10
会計報告	JH4GNE	12
お知らせ		13
新年会のご案内	JG4BCG	14

---

### 次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：2011年2月12日（土18時30分～）

場 所：倉敷南公民館（駐車場あり）

次回以降の定例ミーティング2011年4月9日・6月11日・8月13日

---

### 倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz（運用責任者：JH4EOO）

JP4YCK 1292.58MHz（運用責任者：JA4AXM）

---

### 倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JA4AJK
副会長(兼監査担当)	JJ4GAU	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JL4TTY	ミーティング担当	JG4BCG
庶務担当	JE4NHC	ミーティング担当	JE4OXP
アワード・クラブ報担当	JH4EOO	顧 問	JA4KI

---

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております  
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い  
します

## は じ め に

JA4XZR 福岡 康男

このクラブ報が皆様のお手元に届くのは12月中旬です。2010年も残り少なくなりました。そこで前号以降の行事の報告及び、副会長若林さん中心で編集のH. Pのクラブアルバムで一年を回顧したいと存じます。

### 【ハムフェスタ笠岡2010】 10月3日(日) 笠岡スポーツ公園

例年通り、ハムフェスタ笠岡に倉敷クラブのブースを出展いたしました。流石に晴れの国おかやまで、気象予報では懸念されていた降雨もイベントの運営に影響するほどのこともなくVY FBでした。

当日、倉敷は雨の降り方がひどく、マスカット球場での高校野球の決勝戦は、中止になったとの報道に驚きながらも、ハムフェスタ会場ではさして雨にあうこともなくイベントが遂行できた僥倖に感謝しています。

アマチュア無線を愛する方に大勢お集まりいただき有意義なハムフェスタでした。ブースへの来場者も多く、懐かしい方にもお会いすることができ楽しい一日でした。

改めてご来場者を書いて頂いた署名簿をみて感動しています。



(参加者) JA4KC・JA4TI・JA4AJK・JA4AXM・JA4BBP・JA4XZR  
JH4EOO・JH4GMJ・JH4GNE・JR4BLR・JR4BXK・JE4NHC  
JE4SMQ・JI4UMT・JL4TTY・JN4DLY・JN4QCX (敬称略)

**【総鎮守 阿智神社秋季大祭 屏風祭公開運用】 10月16日(土)**

JARL倉敷クラブ(JA4YAB)が、倉敷総鎮守 阿智神社秋季大祭・屏風祭に協賛して例年実施いたしています、アマチュア無線による公開運用を、本年も秋季大祭初日に阿智神社の境内を使用して実施させていただきました。今年は阿智神社の境内で公開運用をしているところへ、桃太郎さんが犬・猿・キジ・鬼などを引き連れて応援に駆けつけてくれました。当日の参加者は次の通りです。JA4KC・JA4LI・JA4AJB・JA4AJK・JA4AXM・JA4BAX・JA4BBP・JA4XZR・JH4EOO・JH4GMJ・JH4GNE・JR4BLR・JI4GAU・JL4TTY(敬称略)      ご協力有難うございました。



**【秋の移動ミーティング】 10月24日 姫路・太陽公園**

懸念された天候も、メインの目的地である石の文化と歴史・新しい福祉を創造する「太陽公園」出発までは何とか持ちこたえて、「石のエリア」の見学もスムーズにこなすことができました。2009年4月に新しくオー

ブンして1年半の「城のエリア」は初めての方が多かったことと存じます。

ともあれ「障害者の社会参加と自立を願う」というねらいでつくられた「太陽公園」は障害者自ら、この施設を運営している「匠の街」等をはじめそれぞれの場所で懸命に働く姿は、VY FBで感銘いたしました。

白鳥城・王座の間の「太陽の恵み」や、レプリカながら全長2kmの「万里の長城」はじめ「秦始皇帝兵馬俑坑」「天安門広場」「ピラミッド・スフィンクス」「凱旋門」など時間の経過を忘れて見学いたしました。

今秋もミーティング担当者の企画もよくて、近距離の場所でゆっくりと過ごすことができ充実した一日でした。

赤穂は小学校の遠足以来だと言われた方もおられましたが、コース最後の赤穂城址・大石神社は雨のため車中からの見物と参拝になりました。

(参加者) JA4LI 夫妻・JA4AJB 夫妻・JA4AJK・JA4BBP・JA4XZR  
JH4EOO・JH4GMJ・JR4BLR・JE4OXP・JG4BCG・JL4TTY・JL4XNK  
JM4WQP ゲスト室山・ゲスト岡崎 以上17名(敬称略)

### 【JARL臨時総会】11月21日(日) 寝屋川市民会館

私が、最初にJARL総会に参加したのは1974年5月26日の名古屋総会で、その後今年5月30日の名古屋総会まで各地で開催された通常総会に出席しましたが臨時総会は初めてでした。今回は素晴らしい体験をさせて頂きました。

今回は臨時総会だし、開催地が近い大阪のため自由参加にしましたので、募集はしませんでした。有志が衛藤さんのマイクロバスで上阪しました。同行6名(1名は復路のみ)開会から閉会まで会議参加のみに終始した行程でした。

(参加者) JA4AJB・JA4LXZ・JA4XZR・JH4GNE・JR4BXK・JG4BCG

別便で参加された方はJA4KI・JE4SMQで、合計8名でした。(敬称略)

総会の詳細は、翌22日に「臨時総会の結果速報とCQ誌12月号の記事」という題で、JARL.comでクラブ員の皆さんに送信しましたので省略します。



《注》 玄関の看板は、

昨年秋に瑞宝双光章を受けられたJA3MVE佐藤良彦さんの力作です。

# JA4YAB AWARD VIEWS

【今後の市町村の合併予定情報】

de JA4XZR

合併年月日	都道府県名	新市町村名		合併形態
2012. 04. 01	熊本県	熊本市	(区名未定)	政令指定都市

※ 他にも合併・編入が予定されていますが、市町名の変更が無い場合は割愛しています。区名未決定の場合は空白にしています。

## 2011新春QSOパーティのお知らせ

【日時】 2011年1月2日(日)～ MC JA4XZR

【周波数】 A 433.36MHz B 145.36MHz

C 1295.36MHz

各周波数は、状況により変更する場合があります。

【ルール】 Aは08:30～08:50まで433.36MHzにてチェックインを受け付けます。それ以後は受け付けませんのでご注意ください。

BはAの終了後に、CはBの終了後にルールを説明して受け付けます。

クラブ員以外の参加も歓迎しますが、ルールは守って下さい。

屏風祭に「JA4YAB」の応援に駆け付けた「桃太郎軍団」です。2011年もよろしく。



# 2010年10月以降運用のJARL記念局情報

【区分】 J1:JARL特別記念局 J2:JARL記念局 NJ:JARL以外の局 A:臨時局

コールサイン	イベント	開設期間	区分
8J1FUJ	富士マイクロ波帯伝搬研究プロジェクト	10.01.01～10.12.31	J2
8J3SENTO	平城遷都1300年祭	10.01.01～10.12.31	J1
8J1M6O	三鷹市市制施行60周年記念事業	10.09.01～10.12.31	J2
8N1OC	小田原市制70周年記念事業	10.10.20～11.01.16	J2
8J710A	東北新幹線全線開業対策事業	10.10.20～10.12.05	J2
8J6HAM	第10回西日本ハムフェア	10.12.10～11.03.06	J1
8N1MOMO	第35回古河桃まつり	11.03.01～11.04.04	J2
★ 以上JARLの特別記念局と記念局のみ掲載しています DE JA4XZR			
以下は免許人がJARLではない記念局です DE JA4XZR			
コールサイン	イベント	開設期間	区分
8N5A	土佐・龍馬であい博	10.01.16～11.01.10	NJ
8N7MK	岩手県立盛岡第一高等学校創立130周年	10.05.13～11.03.31	NJ
8J1ABIKO	我孫子市市制70周年記念事業	10.06.01～10.12.31	NJ
8J3KTR	北近畿タンゴ鉄道宮津線転換開業20周年記念	10.07.01～11.03.31	NJ
8J2OBU	大府市市制40周年	10.09.01～11.03.31	NJ
8N7YAB	「アマチュア無線局JA7YAB」開局50周年記念局	10.11.01～11.03.31	NJ
8N3B	国民文化祭・京都2011	10.11.13～11.11.06	NJ
8N3U			
8N3N			
8N3K			
8N3A			

# 社団法人日本アマチュア無線連盟 臨時総会 出席記

J A 4 K I 吉岡 謙

今回の J A R L 総会は J A R L 史上初の臨時総会で、J A R L にとって、歴史的な総会になった。

3 エリアでの総会は、J A R L が今の社団法人になって以来、今まで 5 回開催されている。

一回目は、第 3 回総会で、1961(昭和36)年に、大阪市の朝日新聞大阪本社で開催され、J A 4 A I O M と共に当日朝出発して参加した。

二回目は、第 1 2 回総会で、1970(昭和45)年の大阪万博があった年に、J A 4 K C さんと共に前日から出発し、大阪万博 E X P O ' 7 0 見学の後大阪へ泊まり、翌日に奈良市の奈良県文化会館で開催された総会に出席した。

三回目は、第 2 2 回総会で、1980(昭和55)年に、かつて万博が開催された吹田市の万国博ホールで開催された。この時の記念品の、厚紙で出来た A 4 版の下敷きは、今でも便利に使用している。

四回目は、第 3 6 回総会で、1994(平成 6)年に、神戸市の神戸市国際展示場で開催された。この時には、J A R L 会費が 現在の一か月 600 円に値上げされ、当時あった終身会費は、20 万円に値上げされた

五回目は、第 4 6 回総会で、2004(平成16)年に、池田市の池田市民文化会館で開催された。

私の J A R L 総会出席は、社団法人になる前からのものを数えて、今回で連続 5 4 回になる。

総会当日の 1 1 月 2 1 日(日)は、8 時半頃に総会場に至近の京阪電鉄寝屋川駅へ降りた。天候は晴れである。

予め見ていた臨時総会実行委員会の W e b で、昼食は準備して行った方が良かったので、飲み物は家にあった買い置きのパペットボトルに入った飲料を持参し、食べ物のサンドウィッチは駅構内にあったパン屋で買って改札を出た。

寝屋川駅に降りるのはこれで 4 回目だが、前回最後に降りたのが 1990 年の秋で、そのいずれもが、電気通信主任技術者制度が始まってからあまり間がない頃の電気通信主任技術者の国家試験の受験で、最初に 2 種、次に 1 種、最後に線路種と取った時の最後の時で、約 2 0 年前のことであった。2 0 年前は、電車の線路は地面にあったが、今は 2 階建ての駅になって線路は 2 階にあり、駅周辺の様子もまるで変わっていて、初めて来たのと同じ状態だった。

出発前にネットで検索したら、総会場の寝屋川市立市民会館は、国家試験の受験場だった大阪電気通信大学の少し先だということが判ったので、2 0 年前に通った受験場までの道を思い出しながら歩いて、その先にある総会場へは難なく到着した。

入り口前には何人かの人が出たが、いつもの総会のように多くの人ではない。総会場の市民会館を写真に撮ったり、記念局は出ていないかと持参したハンディトランシーバーでワッチしたりして時間をつぶしたが、特設局やメーカーの展示などはなかったようだ。

9 時半近くになって、大ホール玄関入り口の外側にいたスタッフと思われる人に、「入っても良いですか」と尋ねたら OK だったので建物へ入った。玄関ドアの内側には、受付が何列かあって、いつものようなエリヤ毎の受付ではなくて、どこでも OK で、入場券と引き替えに、安全ピンが裏に付いている、コールサインを書いて胸につけるプレートと、いつもの C Q 出版提供の下げ袋ではなく、J A R L の A 4 版の事務封筒へ、議案書と総会議事運営規定の入っているものをくれた。総会記念誌や、総会記念品、メーカーのカタログ、その土地の観光案内や地図などは全く無く、いかにも重要議題のみを審議する総会という感じがして、身が引き締まった。

受付を入った所のホワイエには、長机があり、その上にコールサインプレートへコールサインを記入する為のサインペンが筆立てに立てられたものが置かれていた。こ



のコールサインプレートへ記入する為のサインペンは、穂先の太さや堅さが大変FBで、悪筆の私でもかなりきれいにコールサインを記入することができ、コールサインを記入して胸につけた。

いつもならここで、会場のホールへ入る前に、弁当券を買ったり、写真の申し込みをするのだが、今回はどちらもないので、すぐ大ホールへ入った。

寝屋川市民会館の大ホールは、2階造りで、延べ面積1,365㎡、客席数は1,209席で、内訳は1Fが706席、2Fが503席となっているが、1Fが正員席となっていた。

舞台の間口は18mもあり、今年5月に総会があった名古屋市公会堂の舞台よりも大きかったので、1F席の後ろの方へ座ってようやくカメラで舞台全部を捉えることができた。

舞台下手に掲出されている委任状数の張り紙に示されている委任状数は、全体に今までの総会に比べて少ないように思われ、私への委任状数は86通だった

10時に緞帳が上がり、女性の司会者が舞台下手に現れて、臨時総会実行委員長のJR3QHQさんの紹介があり、彼が開会宣言を行なった。舞台上は、いつものような来賓席などはなく、開催地の地元の代表の歓迎挨拶も無かった。壇上は議事に入っているときのしつらえでスタートした。

続いてJA1AN会長から、主催者挨拶が行なわれた。当然来賓挨拶や、祝電の披露、表彰式は無かった。

司会者から、会長から指名されている議長団のJA3DKWとJH3GXF氏が紹介され、二名が登壇して議長席に着いた。

総会成立報告は、JR1NKI大橋JARL事務局長から行われ、9:40現在、出席者数412名、有効委任状数21,737名、合計22,149名で、定款の規定による総正員数の10分の1にあたる6,526名を超えているので総会は成立する、との報告があった。

次に書記のJA3UWB・JL3BZZの2名、議事録署名人のJA3EQC・JH3KCWの2名、議事運営委員長のJA3DBDの各氏が議長より発表され、各氏が登壇して紹介された。

その後議長より、議事運営上の注意事項や、お願いと注意が述べられた。その内容は総会議事運営規定によるもので、毎年同じであり、今回特に変わった内容はなかったが、その中に、発言は原則として、予め発言者として受付登録されている順番に議長が指名し、発言者は、その指名を受けて登壇し発言するというものがあり、もし指名した時に発言者席に発言を希望する者が居ない時は、発言を取り下げたものと見なす。昼食の為の休憩は12:00から13:00を予定しているが、議長の判断で、きりの良い所で休憩に入る。というような内容のものであり、議場からは、「異議なし」の声が出た。

その後10:18に議事に入ったが、今回の臨時総会の議題は、第1号議題の一つのみで、「社団法人日本アマチュア無線連盟の定款、規則および選挙規定の全面改正並びに一般社団法人日本アマチュア無線連盟の社員選出のための臨時社員選挙実施要領の承認の件」であり、JE1KAB日野丘専務理事からは、今回の議案の提案に至る経緯と説明が行われ、JR1NKI大橋事務局長からは、今回の議案が、5月の通常総会の時とは変わった主な変更点が、それぞれ説明された。

各議題については、この臨時総会の入場券と共に送付された緑色の紙の文書を参照いただきたい。

この後直ちに質疑応答に入り、昼食休憩の11:54から12:54を挟んで、私の記憶が正しければ12名の会員から発言があった。

休憩時間になって昼食を摂ることになったが、会場出入り口の会場のスタッフに、どこで昼食を摂ったらよいかを尋ねても返事が返ってこない。総会場によっては、昼食の為の部屋を用意してある場合があるが、ここはないらしい。しかし、大体において、ホールの中での飲食は通常禁止されているものなので、ホワイエで困っていたら、ホワイエにあった丸テーブルと、そのテーブルの周りにあったはずの椅子を見つけて、そこで毎回総会でお目にかかるJA4DDAさんと共に昼食を摂った。

昼食後、空になったペットボトルや、サンドウィッチの入っていたパックを捨てよ

うと、ホワイエの中を歩き回ったがくず入れが見当たらない。外を見たら、ピロティに大きなくず入れがあったので、そこへ捨てに行ったら丁度倉敷クラブからの参加者の皆さんが、ピロティで写真を撮るところだったので、私も入れて頂いて写真に写った。

午前中はJA4DDAさんとは別のところに座っていたのだが、午後は再開予定時刻より少し早く会場へ入り、JA4DDAさんと並んで座ることができた。

12:54に議事が再開され、議長は午前中に質疑をしたままになっていた発言者を何回も呼んだが登壇しない。議長は、発言を取り下げたものと判断して、その発言者の次の番の発言者を呼んで、登壇させた。その時会場から、「もし午前中の最後の発言者が遅れて現れたら発言させてやって欲しい」と議長に声がかかり、議長はそれを認めた。

アマチュア無線という趣味は、ものすごく「決まりを守る」事を要求される趣味である。私は、アマ技士の養成講習会の時の受講生に、世の中に存在する趣味で、アマチュア無線ほど決まりに縛られている趣味はない。まずアマ局の操作をする為の国の免許資格(無線従事者免許)を取り、次にアマ無線を行う為の装置に対して国の免許(アマチュア局の免許)を取って、初めて楽しむことができる趣味なので、日常的にも決まりを守ることについて、厳格に守れる人以外は、アマチュア無線をやらないで欲しい。もし決まりを守れない人がアマチュア無線をやったら、正しく楽しんでいる多くのアマチュア無線家に大きな迷惑がかかり、楽しい筈の趣味が楽しくなくなってしまふ、と必ず話したのを思い出した。

その決まりを守らなかった発言者は、自分の次の発言者が発言している時に遅れて会場に入ってきたが、議長からは、全部の質問者の質疑が終わってから、最後に発言してもらいますと、実に優しい言葉が掛けられ、遅刻した発言者も納得した。

今回の総会での質問者の発言は、いつもの総会と違って、けんか腰になったり、自分の意見以外は全部だめで、嘘までついて自分に都合の良くなることばかり発言したのとは違い、本当にゆったりした気持ちで聞くことができ、良い発言には、惜しみなく拍手が贈られて、ずいぶん大人の総会になったという感じがし、ごく一部の質疑を除き、気分よく聞くことができた。また、議長の采配も実に見事であった。

議案についての審議が始まって3時間3分経った14:21になって、総ての質疑は終わった。

議長は、重要議題の採決なので、採決は投票で行うことを宣し、準備にかかった。

その中で、投票についての立会人を選出する為に、まず立会人を選出する人2名を募って選任し、その2名の呼びかけに応じて立会人の希望者が挙手したが、その中にわがクラブのJA4XZRさんもいた。しかし、舞台からは客席がよく見えず、なかなか指名されない。そこで、JA4XZRさんは、かぶっていたクラブの帽子を脱いで、右手に持って高く差し上げたところ、JA4XZRさんの席の辺りで、急に明るい後光が射し始めhi舞台からよく見えるようになり、JA4XZRさんが2人目の立会人の選出人から、立会人として選出された。JA4XZRさんは、開票責任者からの指示を受けて、開票作業が終わるまで、舞台上で忙しく立ち働いておられた。

投票用紙の配布、投票と行われ、投票が終了したのは、15:17だった。その後開票が行われ、15:57に開票が終了し、投票総数18,453票、賛成票17,917票、反対票531票、保留5票で、定款変更に必要な賛成票が、出席正員議決権の4分の3の13,840票を超えており、第一号議題は可決承認された。

議長からは、15:59にこれで総ての議事が終わったとの発言があり、議長の職も解かれた。

続いて、16:01に司会者から、総会の終了が告げられ、我々は席を立て総会場から出たのだが、JARL Webによれば、総会終了時刻が16:16になっており、我々が席を立てた後に、多分実行委員会の方々の紹介などがあったものと思われる。司会者は、この辺りについて、少し配慮してくれておれば、本来ならやらなくても良い総会を、しかも普通2年を要する総会準備を、たった6か月でやり遂げて、見事に総会を開催した実行委員の方々に、我々から心からのお礼の拍手をして差し上げられたの

にと、残念に思われてならない。

議題が承認されてめでたしであることは良いのだが、よく考えてみると、議題そのものの根幹は、5月に名古屋での総会で承認されなかった第6号議題と同じ物である。名古屋総会で可決しておいて、具合の悪い所があったり、その後の変化によって修正されなければならない所が出れば、それを修正するというをやってきておれば、臨時総会を開くこともなく、臨時総会の為に多くの会員に迷惑を掛けたり、苦しい財政の中から、臨時総会の為の巨額の支出をしなくて良かったのだが、名古屋総会で否決した人達は、その否決によって、JARLや会員に何らかの利益を与えてくれただろうか。否決した人達の意見で私の頭に残っているものは、JARLが新法人になることについては反対ではなく、自分達が直接やるのでもないのに、「何も急いでやる必要はない、ゆっくりやればよい。」という主張以外何もなかった様な気がする。ゆっくりやっていたいことがあるはずはないと思うが、彼らには何か得るべき利益があったのだろうか？

名古屋総会で否決した人達は、どの様に責任を取るのか、必ず責任を取って貰いたいと思うのは、今回の臨時総会で賛成票を投じた、総会出席者の95%の会員の気持ちであると思う。

総会場でお目にかかった何名かの方からは、私が5月に、左手の甲を丸鋸で切り開いて、第2中指骨を完全露出させたけがについて、異口同音に、これから寒くなると痛みが出ると思うのでどうぞお大事に、とのお見舞いのお言葉を頂き恐縮した。多分、5月の名古屋総会の出席記を読んで下さった方だと思うが、気にかけて下さっていることが嬉しかった。

16:02にJA4DDAさんと共に会場を出て、京阪電鉄の寝屋川駅へ向かって歩いた。今年の5月の総会の帰りの時とは違って、心は少しだけ晴れやかだった。途中の道沿いの駐車場には、倉敷クラブの皆さんが乗ってきたバスが駐車していた。

今回の総会もこしばらくの総会の時と同じように、総会が延びて遅くなくてもよいようにと、新大阪にある我々の共済事業団のホテルを予約しておいたので、朝来た時の逆に淀屋橋へ行き、新大阪まで帰ることにした。JA4DDAさんは、京都経由で来ておられたので、京阪電車は二人それぞれ別方向へ行くことになり、寝屋川駅でお別れした。

翌日は、ホテルをゆっくりチェックアウトして、10時過ぎにこれまた本当に久しぶりに、昨日JA4DDAさんに教えていただいた日本橋の電気屋街へ行って、私の家の、調子が悪くなっているパナソニック製ホームテレホンの、ボタン電話子機の発信ボタンと保留ボタンの下の基板に付いている、アルプス電気製のタクトスイッチを買った。

倉敷駅まで帰ったら雨が降っており、タクシーで帰宅した。帰宅後は、すぐボタン電話子機の修理をしたのは言うまでもないhi。

誤解があったらいけないので、ハッキリしておく、今回の臨時総会への私の出席旅費にあたる交通費、宿泊費などは、私は評議員であっても、一般の会員と同じく総て自費であり、どこからも支給を受けてはなく、年金生活者の私にとっては、あまり嬉しくない支出であった。貰えるものなら、名古屋総会で否決した人達から貰いたいものであるhi。

この臨時総会の議決によって、JARLはようやく新法人化に移行する色々なことができるようになったが、今年度中に移行することは、時間的に無理であり来年度は、今までと同じように、5月29日(日)に、第46回通常総会が開催されたり関ハムの会場でお馴染みの、大阪府池田市の池田市民文化会館に於いて、旧法人では本当に最後になる第53回通常総会が開催される予定である。

クラブからもまあ手頃な距離であるので、多くの方々の出席を希望したい。

# N E W S

## ◎ 2010 中国地方ハムの集い & 2010 多伎 ハムの集い in 島根 開催される

JARLカレンダーなどでご承知の、今年度のJARL中国地方本部 & JARL島根県支部共催 2010 中国地方ハムの集い & 2010 多伎 ハムの集い in 島根が、10月2~3日(土・日) 島根県出雲市多伎町で開催されました。

中国地方ハムの集いは、10月3日10時から多伎コミュニティーセンター大ホールで開催され、JE4WWK金子氏による歓迎挨拶の後、来賓の中国総合通信局無線通信部企画調整課上席企画監理官白神昌明氏、JARL中国地方本部長理事糠澤富子氏、中国地方選出JARL評議員吉岡 謙氏(もう一名の中国地方選出の評議員は見えなかった)の紹介がありました。

続いて、JARL岡山県支部長JA4DLF綱島俊昭氏、鳥取県支部長のJH4PKQ黒田隆弘氏、山口県支部長JA4AUW岩本友昭氏、広島県支部長JA4JPN越智良二氏の各氏が、島根県支部長JE4WWK金子由次氏によって紹介されました。

その後、中国総合通信局白神昌明氏より挨拶、JARL中国地方本部長理事JA4FRV糠澤富子氏より中国地方の現況報告と挨拶、JARL評議員JA4KI吉岡 謙氏よりJARLの動きや11月21日のJARL臨時総会への出席の呼びかけなどと挨拶が行われて、最後にJA1AN原 昌三会長からの祝電が披露されて開会行事を終わりました。

10時35分頃からは、ICOMの社員によって、JARLが開発した新通信方式の「D-STAR」についてのプレゼンテーションが11時10分頃まで行われ、その後の休憩を利用して、展示ブースでデモンストレーションが行われました。

11時20分頃からは、中国総合通信局企画調整課の田邊氏と同陸上課の黒岩氏の二名によって、無線局の「電子申請・届出システム」についてのプレゼンテーションが12時5分過ぎまで行われ、多くのハムのこのシステムへの登録が呼びかけられました。

12時20分頃からは、JJ4QKY河村氏によって、記念撮影が会場内の客席を利用して行われ、その後昼食・休憩になって、参加者は、ジャンクの展示を覗いたり、久しぶりのアイボール QSO を楽しんだり、会場ロビーに開設されているJA4RL/4でのQSOを楽しんだり、メーカー2社の展示を見たり、中国総合通信局のコーナーで質問したり、先ほど撮影された記念写真を注文したり、各県支部の

展示を見たりしたが、その中で、岡山県支部の展示は、他県の展示より飛び抜けてFBで、JA4CZM岡山県支部幹事が、背中に背負った小型送信機から、会場内の様子をハンディカメラで撮った映像を飛ばして、岡山県支部のコーナーの受信機で受信していて、ものすごく高品質の映像は、見学者をうならせていました。

午後は13時30分から、バーテックススタンダードの本社から来られた岡山県新見市出身の、JH4JQCさんのご息子のJE4HBP山本さんから、受付時に配付された資料によって、「V o l P無線の世界 WiRES - II」についてのプレゼンテーションが行われましたが、話し方、声の大きさ、説明の仕方、プロジェクターの操作のタイミングなどが大変FBで、大変良く理解できました。

その後14時20分頃から、島根県支部の時間となって、その際に朝の開会時に見えなかった評議員のJA4DND松浦氏の挨拶があったり、JE4WWK金子島根県支部長から、島根県支部の現状報告や、島根県支部内の色々な表彰などが行われ、島根県支部内の多くの方々が受賞されていました。

14時50分頃からは、お待ちかねのお楽しみ抽選会が、JF4TIA玉木氏、JF4BLC町野氏、その他ボランティアの美人女性によって行われましたが、参加者全員に当たるようになっていて、倉敷クラブからの参加者も全員に当たり、恨みっこなしでVY FBでした。

最後に、15時20分に地元OMのJA4LP OMによって、閉会の辞が述べられて、15時半前には総てのプログラムが終わりました。

なお、前日には、JARL中国地方本部とJARL島根県支部の共催によって、集いの会場からはあまり遠くない所にある、キララ多伎バーベキューハウスのコテージやオートキャンプ場を利用して、18:00～20:00の間、「2010多伎 ハムの集い in 島根」が開催されました。

岡山県からの集いへの参加者は、岡山県笠岡市で開催の他の行事と重なった為に、多くはありませんでしたが、今後は、行事予定を決定する際に、地方本部が中心になって、全国的な色々なハムグループの行事、各県支部内で行われる行事、各県支部が行う行事、地方本部が行う行事のそれぞれの間の調整をうまく取って、ダブらないようにして、しかも早めの広報を心がけ、出席者は出席しやすく、開催元は大勢の参加者を迎えられて盛会裏に終われるようにしてほしいものです。

今回のハムの集いに、当クラブからの参加者は、支部役員なども含めて、JA4KI、JA4LXZ、JG4BCGの皆さんだけだったように見えたのですが、漏れがあったらお許し下さい。

列車を利用して往復したJA4KIさんは、帰路途中の大雨のために、特急やくも号が運転を見合わせたり徐行したりしたため、やくも号の始発の出雲駅から下車駅の倉敷駅まで、何とダイヤの倍以上の、6時間14分もかかったそうです。

# 会計報告

d e J H 4 G N E

## 2010年度 秋の移動ミーティング会計報告

2010.10.24

10月24日	参加費	5,000円×12名	60,000		60,000
	参加費(高齢者)	4,300円×5名	21,500		81,500
	ジャパレン倉敷	レンタカー代(保険補償費含む)		34,888	46,612
	旅行傷害保険代	307円×17名		5,219	41,393
	道路公団	高速自動車道往路 料金		1,500	39,893
	道路公団	高速自動車道復路 料金		2,150	37,743
	太陽公園入場料	大人 1,300×12 高齢者 600×5		18,600	19,143
	燃料代	吉田石油倉敷インター店		3,052	16,091
	通信費	連絡用他		71	16,020
	運転手謝礼	JG4BCG		3,700	12,320
	値引き分還元	770円×16名		12,320	0
	合 計		81,500	81,500	0

参加者の内訳は クラブ員13名 家族及びゲスト4名

今回は個人の事情で参加出来ませんでしたでしたが、たいそう盛況だった様子でとても残念でした。



クラブのホームページを覗いて見て下さい。写真があります。

秋の移動ミーティングの会計報告を載せますのでご検討下さい。

## お知らせ

### ◎ 各級アマチュア無線技士国家試験

#### ・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験地	一・二級共に	大阪市、広島市、松山市など全国11都市
試験期	第一級アマチュア無線技士	12月11日(土)
	第二級アマチュア無線技士	12月12日(日)
試験科目及び試験開始時刻	一・二級共に	法規 09:30 電気通信術 11:40 無線工学 13:00

試験日時は、試験施行の都合により変更されることがありますので、申請後に協会から送付される受験票で確認してください。

申請書の受付期間 一・二級共に既に終わっています

#### ・第三級・第四級アマチュア無線技士

当地と近隣試験地毎の試験期 三・四級共に

	岡山	2011年	3月13日(日)
	大阪	2010年	12月12日(日)
		2011年	1月16日(日)
			3月12日(土)
	広島	2011年	1月16日(日)
	松山	2011年	2月13日(日)
試験科目	法規と無線工学(同時実施)		
試験開始時刻	三級アマ技士	13時	
	四級アマ技士	10時30分、13時30分の2回	

各受験者の試験開始時刻は、申請後に協会から送付される受験票に記載されて通知されますので、受験票で確認してください。

申請書の受付期間 上記の来年1月期までのものは既に全部終わっています  
来年2月期のものは、今年12月1日(水)～20日(月)

3月期のものは、来年1月1日(土)～20日(木)いずれも消印有効

今年度実施される、総ての級のアマチュア無線技士の試験予定については、本誌4月号の末尾4ページにわたって、日本無線協会の平成22年度試験案内を掲載してありますので、必要に応じて参照してください。

### ◎ JARL会員のクラブ員の方へ

すでに、ご存知のことと思いますが、5月の名古屋総会で承認されなかった事柄について、その承認を求める為の、JARL史上初の臨時総会が、11月21日(日)大阪府寝屋川市立市民会館で開催され、提案議題は圧倒的多数で承認されました。

出席された方や、委任状を提出された方には、厚く御礼申し上げます。

詳しくは別項の出席記をご覧ください。

## 新年会のご案内

急に寒くなりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか・・・？  
早いものでもう新年会のお知らせをする時期になりました。

下記の日程にて新年会を開催します。  
奥様との同伴又お知り合いの方にもお声掛けして頂き多くの参加をお待ちしています。

### 記

1. 日 時 平成23年1月9日(日) 午前11時より
2. 場 所 天満屋6階 山の葡萄
3. 会 費 一人 2,000円 (飲み物は含まない) 当日徴収
4. 締め切り 平成23年1月7日まで
5. 申込先 [jr4bxk@jarl.com](mailto:jr4bxk@jarl.com)

以上 JG4BCG 小塚